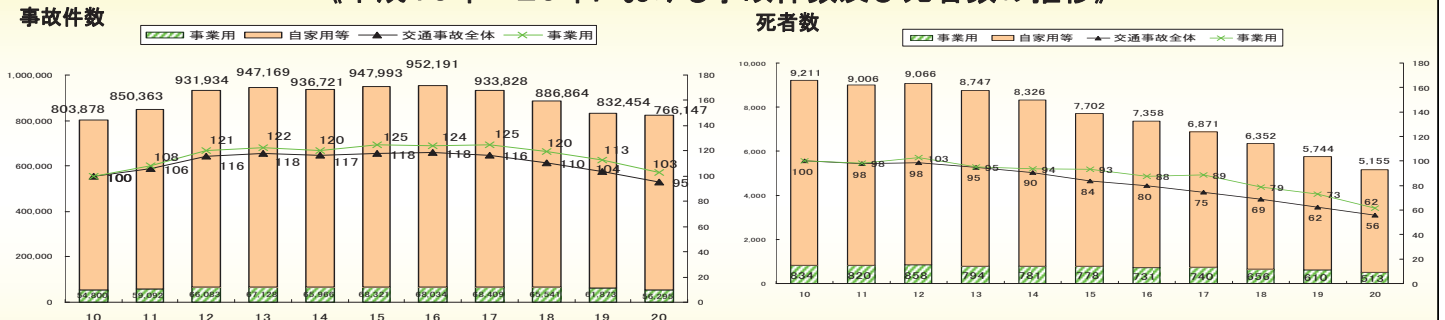


事故防止対策支援推進事業

事業用自動車の事故については、事故全体と比べてその減少率が鈍いのが現状。このため、平成21年3月に「事業用自動車総合安全プラン2009（以下、安全プラン）」(平成21年3月)が取りまとめられたところ。

《平成10年～20年における事故件数及び死者数の推移》



安全プランの目標

平成20年の死者数513人
 平成20年人身事故件数56,295件
 平成20年の飲酒運転件数287件



今後10年間で死者数、事故件数半減
 飲酒運転ゼロ

安全対策に意欲のある事業者を支援し、安全プランに掲げる事故削減目標の確実な達成を図るため現行の「先進安全自動車(ASV)普及促進対策事業」の補助対象を以下の通り拡充。

1. 先進安全自動車(ASV)の導入に対する支援

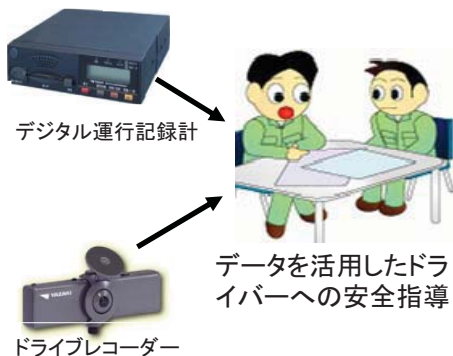
従前の衝突被害軽減ブレーキに加え、ふらつき警報等、補助対象を拡大

●先行車両に近づく場合



2. 運行管理の高度化に対する支援

デジタル運行記録計、ドライブレコーダー導入に対し支援



3. 社内安全教育の実施に対する支援

外部の専門家等の活用による事故防止のためのコンサルティングの実施に対し支援

